

取引適正化の一層の推進を

公取委と商議所の意見交換会

東京商工会議所・日本商工会議所（小林健会頭）は6月23日、公正取引委員会の茶谷栄治委員長ら幹部との意見交換会を開催した一写真。同会は2020年から開催され、今回で5回目。東商からは商事取引・法規委員長の細田安兵衛特別顧問（榮太樓總本舗会長）や宗像直子・知的財産戦略委員長（東京大学公共政策大学院教授）らが出席。下請法改正、価格転嫁円滑化の取り組みなど中小企業の持続的成長に向けた活発な意見が交わされた。

■価格転嫁の円滑化へ

細田委員長は冒頭、日商が本年4月に公表したL O B O調査の結果に触れ、受注側企業の76.4%が、発注側企業と価格協議を行っていることに言及。一方で、コスト増加分の4割以上の価格転嫁ができた企業は52.7%にとどまり、「原材料価格や労務費の高騰

に価格転嫁が追いついていない」現状などを説明した。

意見交換では、各委員長が取引適正化の推進など多岐にわたるテーマで発言。立野純三・日商中小企業委員長は、「パートナーシップ構築宣言」の登録社数が7万社を超えたものの、取引の現場ではまだ認知が不足していることから、2月に東商をはじめとした都内中小企業6団体で、「価格転嫁推

進東京大会」を共催したことなどを紹介した。また今般の下請法改正の実現に謝意を示しつつ、米国の関税措置のしわ寄せが中小企業に及ばないように、国による一層の監視機能強化などを求めた。

■「知的財産の侵害抑止の強化」などを要望

宗像委員長は、中小企業におけるイノベーションの創出と知財の創造・保護・活用は密接不可分である点を指摘し、中小企業の知財侵害の実態を紹介。また具体的な対応として、「知財取引の実態に関する定期的な調査・企業名公表の早期実施」「知財侵害抑止に資する指針の早期策定」などを要望した。



これらの意見・要望に対し、公取委の出席者からは、「法令順守にメリットがあることも伝えていきたい」「知財がイノベーション創出につながる好循環となるサポートをしていきたい」などの発言があった。また、茶谷公取委員長は、価格転嫁について「物価上昇に見合う賃上げが実現できていないことが課題」であると指摘し、「今後もしっかりと対応していきたい」と述べた。

告 示

来る10月2日（木）に施行予定の東京商工会議所1号議員選挙に係る選挙人名簿を、東京商工会議所議員選挙および選任に関する規約第18条により、下記のとおり閲覧に供します。

記

期日 7月15日（火）～18日（金）
午前10時～正午、
午後1時～4時
場所 丸の内二重橋ビル
5階 Room B 3
千代田区丸の内3-2-2

7月11日
東京商工会議所選挙管理委員会

経営者の生の声を政策提言へ活かす

会頭・城東ブロック担当副会頭と区内経営者との懇談会

東商は6月24日、会頭・城東ブロック担当副会頭と区内経営者との懇談会を開催した。城東ブロックの5支部（台東、江東、墨田、葛飾、江戸川）から支部会長と中小・小規模事業者の経営者代表が参加し、人手不足や価格転嫁などの経営課題について議論した。

各区の経営者からは、「受注はあるが人材が不足」（建設業）「2024年問題の影響でドライバー不足が深刻」（物流業）など、人手不足の実態について説明があった。また、「就労意欲のある主婦層の採用にあわせて就業規

則を見直した」（製造・飲食業）「男性社会と思われがちだが、女性活躍を推進し人材定着につながっている」（物流業）など、多様な人材活躍に取り組む声も聞かれた。価格転嫁については「全取引先に対して値上げ交渉した。手形取引の切り替えは余力がない企業もあり、行政の支援が必要」（製造業）といった意見があった。

江東区の準工業地域に工場を持つ経営者からは、「近隣に住民が増え、騒音の苦情が来ている」と報告があった。江東支部では「住工共生」に向け



各区の経営者と意見を交わす小林会頭
た要望を区に提出している。

経営者から現場の実態を聞いた小林会頭は、「人材確保、2024年問題、価格転嫁、住工共生といった課題が挙げられた。住工共生は東京という都市特有の構造的課題である。現場の声を受け、東商として今後も企業の実情を代弁していきたい」と総括した。

AIとDXを融合した情報活用のご紹介

docomo business × KIC

AIソリューションフェア

日時 2025年7月24日(木)
13:00～18:00

会場 協立情報コミュニティー
申込 <https://kic1964.com/event2507>



参加無料
事前予約制

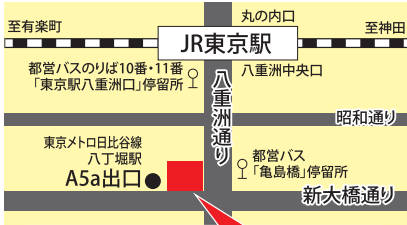


注目セミナー	[S-1] 13:30 ～ 14:30	生成AIの最新動向と今後の展望 (講師) NTTドコモビジネス株式会社 エバンジェリスト 島田 健一郎 氏
	[S-2] 15:00 ～ 16:00	災害によるビジネスインパクトを最小化するには？ ～平時に磨くBCP(事業継続計画)とBCMマネジメントのススメ～ (講師) NTTドコモビジネス株式会社 ビジネスコンダクター 西尾 成之 氏

※記載の商品名・サービス名・社名は、各社の商標または登録商標です。※セミナー内容、展示ソリューションなど変更になる場合がございます。最新情報はホームページにてご確認ください。

協立情報コミュニティー

NTTドコモ・NEC・OBC・Microsoft・サイボウズ
パートナー5社の商材を融合した
経営情報ソリューションを体感できます



エンパイヤビル
2F:協立情報コミュニティー
1F:ドコモショップ八丁堀店(当社運営)

(交通)東京メトロ日比谷線 八丁堀駅A5a出口ですぐ
(住所)東京都中央区八丁堀2-23-1エンパイヤビル2F

(予約・お問合せ) 03-6809-2296

協立情報通信株式会社